



ユークン
石川県社会福祉協議会
ボランティア活動振興基金
シンボル・キャラクター

特集

ありがとうをあなたに
～ボランティア活動機器・備品助成を受けた団体の活動紹介～

ボランティア探訪

社協の取り組み

中能登町社会福祉協議会

「福祉の心を育むスポーツ交流」

ボランティアの精神を育む福祉教育の一環として、中能登町立鳥屋小学校4年生44名が障害者スポーツのポッチャを体験しました。東京2020パラリンピック大会での県内選手活躍により一躍有名になったポッチャですが、今回は石川県ポッチャ協会の皆様のご指導のもと公式ルールに則って挑戦しました。児童は最初に投げた目標球目掛けて赤と青各6球ずつの球を交互に投げたり転がしたりして、どれだけ目標球に近づけられるかを競い合い、球が目標球に近づくと敵味方関係なく拍手をして大盛り上がりでした。

また今回は、町内にある障害者支援施設の社会福祉法人つばさの会の利用者4名にもご参加いただきました。球を手で持てない方のための投球補助具「ランプ」に興味津々な児童の様子や、球を拾うことが難しい方のために児童が率先して球を拾って手渡す姿も見られ、スポーツ交流を通して障害者への理解を深める体験となりました。



▲点数計算中



▲ランプに興味深々

スポーツ団体の取り組み

楽しく健康で生涯水泳を

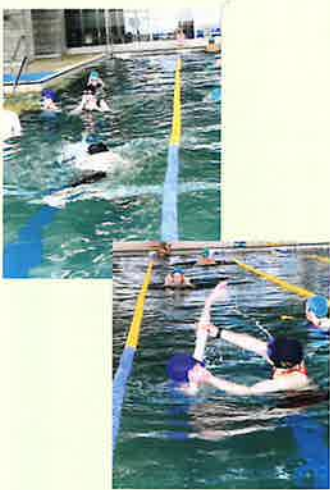
団体名 石川県障害者水泳サークル「マーメイド」

石川県体の翌年に発足。約30年の歴史があります。

知的障害の人と、身体の障害の人が仲良く練習に励んでいます。このサークルの良いところは、年齢に関係なく、障害に関係なく、みんな仲良く、コーチと仲良く、水泳を楽しんでいるサークルです。

楽しみながら、ベテランのコーチのもとで、泳力も強化し、コーチが各障害に応じた指導をしてくれます。「国体選手」「リズム水泳」また、旅行などもして、県外の「障害者スポーツセンター」に泳ぎに行くこともありました。これからも、ただ、泳ぐだけではなく、水泳を通して、新しい経験ができればいいなと思っています。

障害に関係なく、年齢に関係なく、泳げなくても、ボランティアと一緒に入ってみたい人でも、一度でも体験にきませんか？練習日は第1・2・3日曜日、10時～11時30分場所はいしかわスポーツセンター



企業の取り組み

ネットトヨタ石川「このまち大好きプロジェクト」

ネットトヨタ石川株式会社

今回、社会福祉協議会様を通じて弊社で業務使用を終えたパソコンを複数の法人・団体に寄贈させていただきました。

本来であれば廃棄する予定であったパソコンが、皆様のご協力のもと、子供たちをはじめとした地域の皆様のお役に立てますことを非常に嬉しく思っております。

ネットトヨタ石川では、今回のような物品の寄贈をはじめ、各店舗を活用した災害対策やボランティア活動、また、子供たち向けの職場体験など、本業の自動車事業以外にも地域の皆様のお役に立つべく「このまち大好きプロジェクト」という地域貢献活動をしております。

今後も「町いちばんのクルマ屋さん」となるべく、地域の皆様のお役に立つ、喜んでいただける活動を継続してまいります。



【特集】ありがとうございますをあなたに

ボランティア活動機器・備品助成を受けた団体の活動紹介

「ボランティア活動機器・備品等助成事業」は県内でボランティア活動を行う団体が、活動に必要な機器・備品等を購入する際の購入費に対して助成を行う事業です。

この助成事業は、昭和57年に県内のボランティア活動を支援するために石川県社会福祉協議会に設置された「ボランティア活動振興基金」により行われています。基金は、県からの補助金や企業、個人からいただいた寄付金から成り立っており、この寄付金を積立て、その運用益（預金利子）で、福祉ボランティア活動の環境づくりを進めています。

令和3年度は、56団体、総額4,311万円を助成しました。ボランティア団体を応援したい、地域の役に立ちたいという想いのつまった寄付金は、地域で活動するボランティアの方々にとってなにより励みとなります。今回は、助成を受けた団体の活動紹介をします。

早く、大声で笑える日常に戻りますように

白山麓おはなしの会（白山市）

キーボードアンパ、マイク

白山麓おはなしの会は、平成17年3月に河内図書館を拠点に、8人で立ち上げました。今は立ち上げメンバーは2人になってしまっただけ、新しいメンバーも入り、4人で活動しています。お話しでは、キーボードを演奏して歌や手遊び、言葉遊びなどで、子供たちやお年寄りにも参加していただきます。

小さな会場では、どうにかキーボードの音量でも届くのですが、少し広い会場になると、後ろまで音が届かず、十分楽しんでもらうことができませんでした。今回、アンパとマイクを助成して頂き、どんな会場も快く引き受けられることができると喜んでいきます。

でも、コロナ禍でこの2年の活動は、残念ながら河内こども園の月1回の読み聞かせだけです。今年に入り、図書館や児童館のお話会がようやく始まりました。これからもポチポチ、アンパとマイクが活躍するお話会の声がかかるようになるでしょう。子供たちが大声を出して笑える日常が一日でも早く戻ることを願っています。



地域のつながりを目指して

びなお楽しみ会（能登町）

輪投げ

私達びなお楽しみ会は、平成25年4月に立ち上げ、現在は15名の会員で成り立っています。

町内で集会所が新築されとても居心地の良い集会所として利用させてもらっています。最初の頃は活動できる器具もなく、会話、会食、脳トレなどあまり体を動かすことはありませんでした。年1回楽しみ行事の遠足もコロナ禍でどこにも出掛けられません。そこで、県社協の助成金を受け、高齢者が大半なのでやさしい動きができるレクリエーション用具として買入れたのが色カラフルな輪投げです。やってみて予想外にむずかしく悪戦苦闘しながら和気あいあい皆で輪を入れる楽しい時間を過ごすことができました。数字カードもセットされているので得点式に挑戦できるのが魅力です。

今後、会員が増える事を期待し、お互い支え合いながらいきいきとした暮らしを明日につなげる活動を続けていけたらと思います。



あらためて感じた顔が見えるコミュニケーションの大切さ

手話サークル菜の花（小松市）

アクリル板

手話サークル菜の花は、小松市で活動して35年になります。手話の学習と聴覚障がい者との交流を中心に、健聴者19名、聴覚障がい者11名で活動しています。

聴覚障がい者は手話言語と口の動きと表情等から、総合的に相手の話を理解します。その為マスクをしなごらのコミュニケーションには、とても不安を感じています。今回助成金で購入したアクリル板を使用する事で、マスクを外してのコミュニケーションがスムーズになり、活気も少しづつ戻ってきました。これからもコロナの感染対策として、活用していきたいと思っています。

まだまだ以前の様にはいきませんが、皆で集まれる喜びや感謝を忘れずにサークル活動を続けていきたいと思っています。



モットーは健康づくりと、暖かい地域づくり

宝達志水健康友の会（宝達志水町）

グラウンド・ゴルフ クラブとボール19人分

私たち「宝達志水健康友の会」は令和4年4月現在で、世帯数が445、8802人の会員がいます。大事にしていることは、会員の皆さんが「元気で、住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いをする」ということです。

普段は月に1〜2回の体操教室をしています。今は残念ながら年に1〜2回のバス旅行も企画していません。また、毎年夏には「地域の気になる方訪問」をしていまして、コロナ禍の今は電話での訪問になっています。

昨年10月、県社協からの助成で、「グラウンド・ゴルフのクラブとボール19人分」を買取ることができました。早速11月13日（土）に支部主催の大会を実施し、当日は32名の皆さんが参加しました。最高齢は99歳の女性の方で、「とても楽しかった。健康にもいいしまたやりたい」という感想でした。今年の5月からはグラウンドゴルフサークルとして運営していくことになりました。

名前も「元気クラブ」と付け、担当役員、月一回の例会日程も決まりみんな張り切っています。今回の助成で、私たちの活動の幅が広がり、人の輪も広がり、本当に嬉しく思っています。



皆で唄えば尚楽し

千路町なごやかカフェ（羽咋市）

パーソナルカラオケ機器

当会の発足は、令和2年2月で、月に3回・水曜日2時間・高齢者の通いの場です。町会館において常時30名程度の参加者が集まり、軽い体操、脳トレ、DVD鑑賞、ゲーム、カラオケ、出前講座等、メニューは豊富で、所要時間の2時間に合わせながら選択しています。

発足当時のカラオケは参加者持参の古いタイプの機器を使用しており、音声（曲）のみで映像はなく分厚い歌詞の本をかかえて2〜3名で歌っていました。此の度の助成金で購入したカラオケ機器とパーソナルのプロジェクトを使って大画面でカラオケを楽しんでおり、マイクで歌う人だけでなく、全員が一緒に口ずさむことが出来るようになりました。しかも点数が出るので笑顔がはじけます。元気よく歌うのが高得点が出る傾向のようです。唱歌「ふるさと」を皆で歌うと目頭が熱くなった。という方もいます。コロナ禍で存分に歌えないのが残念ですが、曲に合わせて手遊びをしたりと新しい活用法も考えております。今後、更に「カラオケ機器」活用法を高め、少しでも会員の健康寿命に貢献出来る様、務めてゆきます。



みんなで楽しくひきましよう!!（ウクレレ 体験会）

ウクレレ オバハンス（金沢市）

ウクレレ（3台）、ミュージックベル（一式）

ウクレレ演奏で地域の方との交流をめざしているウクレレオバハンスです。発足して7年たちました。公民館や老人施設と一緒に歌って楽しんできましたが、コロナの影響で歌うことができなくなりました。

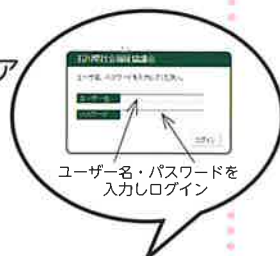
今回ウクレレとミュージックベルを購入させて頂き「ウクレレを一緒に弾きましよう」を演目に加えました。楽器にふれるのも初めての方をどんな方法ならひいてもらえるかグループ全員で相談しました。「もみじ」と「静かな湖畔」を選曲し、FとCのコードで演奏するという方法です。初めはくもった音しか出ませんでしたが、練習することによってウクレレ本来の澄んだ音色になり、奏者を変えて何回も演奏しました。次はミュージックベルの活用法を考え、活動に取り入れたいと思っています。



ボランティアネットにユーザー登録されている 福祉施設・団体の皆様へ

掲載中のボランティア募集情報 更新のお願い

日頃より、ボランティアネットをご利用いただきありがとうございます。ボランティアネットでは、最新のボランティア情報を県民の皆様にお届けできるよう努めています。情報を掲載いただいている施設・団体の皆様には、お手数をおかけいたしますが、下記の「確認方法」により、情報の修正・削除がないかご確認をお願いします。



確認方法

手順①	「施設者管理画面」(https://www.isk-shakyo.or.jp/vm-admin/)よりログイン ※施設者管理画面ログインにはユーザー名・パスワードが必要です。ユーザー名・パスワードをお忘れの場合は、石川県社協ボランティアセンター（ページ下部記載）までご連絡ください。		
手順②	ボランティア募集管理の「募集一覧」をクリック		
手順③	「表示状態」の「掲載中の募集のみ表示」にチェックし検索		
手順④	表示された情報の「詳細」をクリックし内容を確認。		
手順⑤	【削除する場合】 県社協ボランティアセンターまで連絡（本会で削除させていただきます）。	【募集情報を新規登録する場合】 「追加」または「引用」ボタンより、情報を入力し、登録する。 （本会で登録内容を確認し、承認したあと、ボランティアネットへ掲載いたします）	【掲載情報を修正する場合】 ①「詳細」ボタンより、掲載中の情報を印刷し、修正を書き込みした上で、県社協ボランティアセンターへFAX ②県社協ボランティアセンターへ電話連絡

集めています！

使用済みインクカートリッジ・使用済み切手・プリペイドカード・書き損じハガキは、地域の福祉や、開発途上国の医療援助など、国内・国外のさまざまな活動のために、役立てられています。

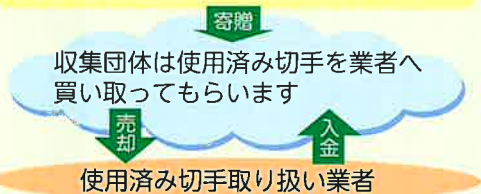
◆**使用済みインクカートリッジの流れ** キヤノン(Canon)、エプソン(EPSON)など 全インクプリンター用の使用済みインクジェットカートリッジ業者に買い取ってもらい、その収益を「石川県社会福祉協議会ボランティア活動振興基金」に積立てています。基金の運用益で県内のボランティア団体への活動機材購入の助成等を行っています。

◆**使用済み切手・プリペイドカードの流れ**
 みなさんの協力で集まった使用済み切手・プリペイドカードを団体へ寄贈します

◆**書き損じハガキの流れ**

みなさんの協力で集まった書き損じハガキを郵便局へ持っていきます

新しい切手、ハガキに交換してもらい、県内の福祉団体に寄贈し、活動費として活用してもらいます。



“ちりも積もれば山となる”
 のような地道な活動ですが、みんなで収集活動を行えばきっとたくさんの枚数になります！

～ボランティアネットをご利用ください～

ボランティア募集情報、ボランティアイベント情報、助成情報等、各種ボランティア情報をご覧いただくことができます。
 URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

ふれあいネットワーク
 発行／ 社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター
 〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番地10号
 ☎(076)234-1616 FAX(076)222-8900
 E-mail : ivcv@isk-shakyo.or.jp URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

ボランティア活動振興基金のシンボル・キャラクター『ユーくん』です。
 生まれは、昭和60年3月29日、この日に新聞広告で県民の皆さんに発表されました。
 生みの親は、当時、金沢美術工芸大学で工業デザイン専攻の野村靖治さんで、ボランティアとして制作していただきました。
 名付け親は、新聞等で公募した結果、最優秀賞を受賞された西田ひろ美さん（金沢市）『ユウちゃん』と二法田圭子さん（金沢市）『優くん』で、補作したものです。
 優しさ、勇気、友達の『ユー』です。

